



安全データシート

Copyright, 2024, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（1）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（2）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	19-1892-9	版	7.00
発行日	2024/09/20	前発行日	2022/05/24

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

Y-582A

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

接着用途

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	電子用製品技術部
電話番号	042-779-2179

2. 危険有害性の要約

GHS分類

皮膚感作性： 区分1

水生環境有害性 短期（急性）： 区分2

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分2

GHSラベル要素

注意喚起語

警告

シンボル

感嘆符 環境

ピクトグラム

**危険有害性情報**

H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H411	長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き**安全対策**

P261	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
P280E	保護手袋を着用すること。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P302 + P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。
P333 + P313	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
P391	漏出物を回収すること。

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

その他の有害性

本製品（接着剤フィルム）の性状を考慮し、眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性の分類は適用されない。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
シリコーン処理紙	なし	30 - 60
エポキシ接着剤	営業秘密	10 - 30
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	20
ポリエステル不織布	なし	<= 15
フマル酸	110-17-8	5.5
3 - (p - クロロフェニル) - 1, 1 - ジメチル尿素	150-68-5	0.55

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

応急処置は不要。症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

アレルギー性皮膚反応（発赤、腫脹、水疱形成及びかゆみ）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質	条件
アルデヒド	燃焼中
炭化水素類	燃焼中
塩素	燃焼中
一酸化炭素	燃焼中
二酸化炭素	燃焼中
塩化水素	燃焼中
刺激性蒸気あるいはガス	燃焼中
窒素酸化物	燃焼中

消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。新鮮な空気での場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。物理的有害性、健

康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 残さを清掃する。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

工業用又は業務用。消費者用用途への販売、使用禁止。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

保管

適用しない。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
3- (p-クロロフェニル) -1, 1-ジメチル尿素	150-68-5	事業者の判断	TWA(吸引性エアロゾル)(8時間):1 mg/m ³	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m³ : ミリグラム/立方メートル

CEIL : 天井値

ばく露防止策

設備対策

適用しない

保護具

眼の保護具

特に必要としない。

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。
推奨される手袋の材質：樹脂ラミネート。

スプレーや、ハネの多い作業など、ばく露の可能性が高い場合には、つなぎ服などの保護衣を使用する。ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。ポリマーラミネート製エプロン

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：
使い捨て式防じんマスクまたは取替え式防じんマスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	固体
物理的状态:	フィルム
色	褐色
臭い	僅かな臭い, 無臭
臭いの閾値	適用しない
pH	適用しない
融点・凝固点	適用しない
沸点, 初留点及び沸騰範囲	適用しない
引火点	適用しない
蒸発速度	適用しない
引火性	適用しない
燃焼点 (下限)	適用しない
燃焼点 (上限)	適用しない
蒸気圧	適用しない
蒸気密度/相対蒸気密度	適用しない
密度	適用しない
比重	適用しない
溶解度	データはない。
溶解度 (水以外)	適用しない
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	適用しない
分解温度	適用しない
動粘度	適用しない
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	適用しない
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物	データはない。

(JIS-GHSの要求項目ではない)

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

粒子特性

適用しない

10. 安定性及び反応性**反応性**

この物質は、通常の使用条件下では、非反応性であると考えられる。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

知見はない。

混触危険物質

知見はない。

危険有害な分解物**物質****条件**

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報**ばく露による症状**

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激：咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

皮膚に付着した場合

軽度の皮膚刺激：局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥などの症状。皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレ

アレルギー皮膚反応： 発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

飲み込んだ場合

物理的閉塞： 腹部痙攣、腹痛、便秘などの症状。 胃腸への刺激： 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	皮膚	ラット	LD50 > 1,600 mg/kg
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	経口摂取	ラット	LD50 > 1,000 mg/kg
フマル酸	皮膚	ウサギ	LD50 20,000 mg/kg
フマル酸	吸入-粉塵 / ミスト (4時間)	ラット	LC50 > 1.306 mg/l
フマル酸	経口摂取	ラット	LD50 9,300 mg/kg
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,500 mg/kg
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	経口摂取	ラット	LD50 1,480 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	ウサギ	軽度の刺激
フマル酸	ウサギ	わずかな刺激
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	類似化合物	軽度の刺激

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	ウサギ	中程度の刺激
フマル酸	ウサギ	腐食性
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	類似化合物	中程度の刺激

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	ヒト及び動物	感作性あり

フマル酸	モルモット	区分に該当しない。
------	-------	-----------

呼吸器感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	ヒト	区分に該当しない。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	In vivo	変異原性なし
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
フマル酸	In vitro	変異原性なし
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	経口摂取	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	2世代
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	2世代
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	皮膚	発生毒性区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 300 mg/kg/日	器官発生期
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	2世代
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	LOAEL 215 mg/kg/日	妊娠期間中

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
フマル酸	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似化合物	NOAEL 入手できない	
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	経口摂取	メトヘモグロビン血症	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 入手できない	適用しない。

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	皮膚	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	2年

ビスフェノールA型エポキシ樹脂	皮膚	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	13 週
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	経口摂取	聴覚系 心臓 内分泌系 造血器系 肝臓 眼 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	28 日
フマル酸	経口摂取	心臓 内分泌系 消化管 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 肝臓 免疫システム 筋肉 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/day	2 年
フマル酸	経口摂取	神経系	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 5% フマル酸 in the diet	150 日
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	経口摂取	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	マウス	LOAEL 800 mg/kg/day	103 週
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 65 mg/kg/day	103 週
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	経口摂取	免疫システム	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 520 mg/kg/day	13 週

誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分2：水生生物に毒性。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS水生環境有害性 長期（慢性）区分2：長期継続的影響によって水生生物に毒性。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
3-(p-ク	150-68-5	藻類または他	実験	24 時間	EC50	0.079 mg/l

ロロフェニ ル) - 1, 1 -ジメチル尿 素		の水生植物				
3 - (p - ク ロロフェニ ル) - 1, 1 -ジメチル尿 素	150-68-5	魚	実験	96 時間	LC50	3.3 mg/l
3 - (p - ク ロロフェニ ル) - 1, 1 -ジメチル尿 素	150-68-5	ミジンコ	実験	26 時間	EC50	106 mg/l
3 - (p - ク ロロフェニ ル) - 1, 1 -ジメチル尿 素	150-68-5	緑藻類	実験	96 時間	NOEC	0.01 mg/l
ビスフェノー ルA型エポキ シ樹脂	25068-38-6	ニジマス	推定値	96 時間	LC50	2 mg/l
ビスフェノー ルA型エポキ シ樹脂	25068-38-6	ミジンコ	推定値	48 時間	LC50	1.8 mg/l
ビスフェノー ルA型エポキ シ樹脂	25068-38-6	液状化	実験	3 時間	IC50	>100 mg/l
ビスフェノー ルA型エポキ シ樹脂	25068-38-6	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>11 mg/l
ビスフェノー ルA型エポキ シ樹脂	25068-38-6	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	4.2 mg/l
ビスフェノー ルA型エポキ シ樹脂	25068-38-6	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.3 mg/l
フマル酸	110-17-8	液状化	実験	3 時間	EC50	>300 mg/l
フマル酸	110-17-8	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	41 mg/l
フマル酸	110-17-8	ミジンコ	実験	24 時間	EC50	73.6 mg/l
フマル酸	110-17-8	ゼブラフィッ シュ	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
フマル酸	110-17-8	緑藻類	実験	72 時間	ErC10	32 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
3 - (p - ク	150-68-5	モデル 生分	28 日	生物学的酸素	2.1 %BOD/Th0	OECD 301C-MITI (1)

ロロフェニ ル) - 1, 1 -ジメチル尿 素		解性		要求量	D	
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	5 %BOD/COD	OECD 301F
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	実験 加水分解		加水分解性半減期	117 時間 (t 1/2)	
フマル酸	110-17-8	実験 生分解性	21 日	DOC (溶存有機炭素) 残留量	98 DOC除去%	OECD 301E - 修正 OECDスクリーニング 試験

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
3 - (p-ク ロロフェニ ル) - 1, 1 -ジメチル尿 素	150-68-5	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	1.94	Catalogic™
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	3.242	
フマル酸	110-17-8	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.46	

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。(国際連合危険物に該当しない) 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の3）

労働安全衛生法：皮膚等障害化学物質（安衛則第594条の2第1項）；皮膚等障害化学物質を含有するため不浸透性保護具を使用すること

労働安全衛生法に基づく変異原性化学物質：労働省労働基準局長通達 基発第312号の3の別添1「変異原性が認められた化学物質による健康障害を防止するための指針」

労働基準法に基づく「感作性」化学物質：労働省労働基準局通達 基準第182号の2

地方労働局長宛て通達 エポキシ樹脂の硬化剤による健康障害の防止について 昭和57年6月8日基発第339号

労働安全衛生法：施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令18条有害物質（表示物質）

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2025年3月31日迄	2025年4月1日以降 2026年3月31日迄	2026年4月1日以降
3-(p-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	3-(4-クロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	適用しない	適用しない	該当
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(液状のものに限る)	適用しない	該当	該当
フマル酸	フマル酸	適用しない	適用しない	該当

16. その他の情報

改訂情報

セクション15：労働安全衛生法の表「2025年4月1日以降2026年3月31日迄」情報の追加.

セクション15：労働安全衛生法の表「2026年4月1日以降」情報の追加.

セクション1：製品用途 情報の追加.

セクション2：環境影響ステートメント 情報修正.

セクション2：GHS分類 情報修正.

セクション2：健康有害性 情報修正.

セクション2：注意書き - 安全対策 情報修正.

セクション2：注意書き - 応急措置 情報修正.

セクション2：ラベル要素の追加GHS情報 情報の追加.

セクション3：成分表 情報修正.

項目4：応急措置 - 症状及び影響 情報の追加.

セクション4：応急措置(眼に入った場合)の情報 情報修正.

セクション8：職業暴露情報 情報修正.

セクション8：眼の保護具 情報の追加.

セクション8：眼および顔面保護 情報の削除.

セクション8：mg/m³ 記号 情報の追加.

セクション8：作業環境許容値 情報修正.

セクション8：OEL登録機関の説明 情報修正.

セクション8：保護具 - 眼 情報の削除.

セクション 8 : 保護具 - 吸入 情報修正.
セクション 8 : ppm 記号 情報の追加.
セクション 8 : 呼吸器保護 - 推奨する呼吸保護具の情報 情報修正.
セクション 9 : 燃焼性 (固体、ガス)情報 情報の削除.
セクション 9 : 引火性情報 情報の追加.
セクション 9 : 動粘度情報 情報の追加.
セクション 9 : 粒子特性 適用しない 情報の追加.
セクション 9 : 粘度 情報の削除.
セクション 10 : 燃焼中の有害な分解物 情報の追加.
セクション 11 : 急性毒性の表 情報修正.
セクション 11 : 発がん性の表 情報修正.
セクション 11 : 生殖胞変異原性の表 情報修正.
セクション 11 : 健康影響情報 (眼) 情報修正.
セクション 11 : 生殖毒性の表 情報修正.
セクション 11 : 重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
セクション 11 : 皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
セクション 11 : 皮膚感作性の表 情報修正.
セクション 11 : 標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
セクション 11 : 標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
セクション 12 : 水生生物への急性毒性情報 情報修正.
セクション 12 : 成分生態毒性情報 情報修正.
セクション 12 : 残留性および分解性の情報 情報修正.
セクション 12 : 生態濃縮性情報 情報修正.
セクション 15 : 労働安全衛生法の表 情報の追加.
セクション 15 : 法規名 - 表 情報の削除.
セクション 15 : 適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項 : この安全データシート (SDS) の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

(法令で要求される場合を除く) 本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。